



園目標 心豊かでたくましい子 ~元気いっぱい 友達いっぱい 夢いっぱい~

色水ブーム 試すって楽しい! おもしろい!



5歳児 つき組
「この色って何色なんだろう」という子どもの声
が! 担任のアイデアで作
った色水と色を合わせる
遊びが生まれました。全
色そろそろまで作った子
ども達の集中力がすごか
たです。



↑3歳児

色水を容器に入れたり出
したりしながら、色の変
化を楽しむ姿が見られま
した。



4歳児

色を混ぜて試す楽しさ、
たくさん作って並べてジ
ュースに見立てて会話が
弾みました。→

5歳児 ほし組

園にあった傘袋を利用し
て、色水を少量入れてひ
もでしぼり、そのまた上
に少量の色水を入れてし
ぼることを繰り返してい
く遊び。少しずつ上の層
の色水が下に落ちて色が
混ざりあっていく様子を
試すおもしろさを味わ
いました。



プールとなかよし



今年は梅雨入りが遅く、6月中旬から
プール遊びを楽しんでいます。
年長児はプール掃除を経験し、準備
にも携わりました。
プールでは先生や友達と触れ合い遊
びや集団遊びをしながら水の気持ち
よさや楽しさを感じています。
3歳児は水遊び時のシャワー遊びの
経験から、水に慣れていきました。

6月から7月にかけて、水と関わる遊びを楽しんでいます。プール遊びがメインに思われがちですが、プール前またはプールと並行しての水と関わる遊びが重要。たくさん水遊びを経験するほど、水と仲良しになっていく姿が変わっていきました。

やってみたくなる環境を担当が整え、子ども達自ら試す姿を引き出しました。幼稚園だからこそ思い切り遊べる環境と保育者と友達との会話や認め合いの中で、気づきや感動の表情や言葉、何度もやってみる姿、手先の育ちなど、成長やよさを見ることができました。

7月行事予定

○…給食 弁…弁当 ×…給食・弁当なし

月	火	水	木	金	土日
1 ○	2 ○ 業者による 写真撮影③	3 ○ 年長視力検査	4 ○	5 ○ 七夕誕生会 (7,8月生まれ) 笹飾りを持ち帰ります。	6 7
8 ○ 個人面談(～17日まで 希望者のみ) 避難訓練 (～12日の間で各 クラスで行います。) 読み聞かせ(今年度 はボランティアの方が 行ってくれます) 夏休み(7.8月分) 預かり保育申請〆切	9 ○ 業者による 写真撮影予備日	10 ○	11 ○	12 ○ ☆図書整理① 8:45園児玄関集 合 11:00 終了予定	13 14
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 個人面談各クラス希望者 7月8日～7月17日まで </div>					
15 海の日 幼稚園はお休みです	16 ○ 教育委員会訪問 ※お客様が来園され ます。	17 ○ プール納め	18 ○ 給食・弁当終了 (全園児)	19 × 防犯教室(年長、 中) ※防犯レディース さんのお話を聞 きます。 11時降園 ※預かり保育利用の 方は弁当持参	20 21
22 × 終業式 11時降園 ※預かり保育利用の方 は弁当持参 預かり保育料 (6月分)振替日	23 夏季休業日 (夏休みは8月30日 までです)	24	25 園納金(7月 分)振替日	26 	27 28
29	30	31			

お知らせ

○奉仕作業ありがとうございました。
6/7に環境美化部員の皆さん
が園庭の草取りや室内の窓や棚
拭きをしてくださいました。園
庭および保育室がすっきりしま
した。

夏休み預かり保育申請について

☆夏季預かり保育利用者は(7月・8月分)職員勤務体制の関係で
7/8(月)までに申請をお願いします。7/12(金)に持ち物等の詳
細の手紙を配布いたします。
☆8月13.14.15.16日は預かり保育がないため、閉園とさせてい
ただきます。詳細は7月半ばの配付の「夏休みのしおり」をご覧ください。

《9月の主な行事予定》

2日(月) 始業式(年中・長児園服着用) 11時降園	20日(金) 稲刈り(年長) ☆ボランティア
3日(火) 給食・弁当開始 身体測定(年長) ☆降園指導	25日(水) 稲刈り予備日(年長) ☆ボランティア 南部中学生職業体験
4日(水) 身体測定(年中・少)	26日(木) 南部中学生職業体験 避難訓練 りす組③
10日(火) ALT(年長)	
17日(火) おつきみ誕生会	※9月 実習生が1名来ます。

子育て通信

子育ての考え方や試して役に立つ情報をお知らせします。

今月は絵本と水遊びが関連したエッセイをご紹介します。絵本の力を借りて、興味関心ややる気を引き出していくことができます。

子どもたちと絵本の12ヶ月 八月、かがく？

近藤 初江

大人と子どもふたりのときは「水に顔をつける」に限らず、公園のちょっとしたスリルのある遊具などでも、大人がどれほど「こわくないから。やっごらん。」と誘っても「ぜったい、やだ！」と言って拒んだりしませんか？それが、同年代の友達と一緒にいるときは、わりとすんなり、自発的に挑戦するのです。子どもの心の中に「同じ歳のこの子もやっているぞ。自分がやっても大丈夫かも？」あるいは「あの子に負けたくない」そんな気持ちが芽生えるのかも知れませんね。

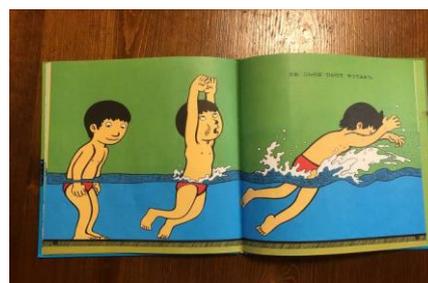
この時期、年中児・年長児によく読む本が「かがくのとも絵本」の1冊『およぐ』です。動物や人はなぜ水に浮くことができるのか、また人が泳ぐために必要なことは何か、子ども達はこの絵本を見ることで、今、自分たちが挑戦していることを客観的に捉えることができるようになります。泳ぐことの仕組みや手順を知ることで「今、自分は泳ぐことができないけど、そのうち、きっとできるはず」と思えますし、また「よし、次は息継ぎをやってみよう」と次のステップを自ら考えることにつながります。

知識だけを並べた本を見せても、子どもにはなかなか伝わりません。物語性も重要なんです。『およぐ』を読むと、子ども達は絵本に登場する男の子の表情を読み取って「こわがっているよ」「今度は がんばるぞって顔してる」と声を上げます。絵本に込められた物語を自分たちで感じ取って楽しみます。

小学校にあがれば、長い勉強の時間が始まります。幼いうちに「知ることって楽しい！」を感じ取ってもらえたらいいなと思います。

福音館書店 母の友 より

園の文庫にもありました。
1週間ほど玄関に置きます。
興味のある方は手にとって見て
くださいね。



参加会・懇談会・家庭教育学級へのご参加、

ありがとうございました

子ども達とたくさん触れ合ってください、入園、進級した子ども達の成長を見ていただくよい機会になりました。

家族の日の絵をどのご家族も喜んで受け取っていただき、子どもたちの笑顔が輝きました。ご家族の愛情があるからこそ、子どもたちは幼稚園生活が安定し楽しめるようになっていきます。

年長の出前講座では就学に向けての子育てメッセージの宝物をいただき、年中の家庭教育講座では保護者同士気軽に語らう温かなひとときとなりました。

